

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	電気工学科		電力技術	3	成田 俊
担当者(担当クラス)					
この科目を履修するための条件や準備					
発電(発電方式・火力発電・再生可能エネルギーによる発電・原子力発電)など、送電と配電を学習する					
この科目のねらい 目標					
工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、電力を供給する技術者を生かした工業生産に必要な資質・能力を育成することを目指す					
具体的な指導方法					
電力を効率的に利用する力の向上を目指して自ら学び、生徒の実態や特色に応じた指導を目指す					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
電力技術 1 実教 工392			なし		
評価方法					
定期考査(年間5回) 平常点(授業態度・宿題レポート・積極性・出席状況など)などで総合的に判断					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
発電					
・ エネルギー資源と電力 P. 8					
・ 水力発電 P. 15 火力発電 P. 37 原子力発電 P. 56					
・ 新しい発電方式 P. 73					
II. 1学期期末考査まで					
送電					
・ 送電方式 P. 86					
・ 送電線路 P. 94					
・ 送電と変電の運用 P. 115					
III. 2学期中間考査まで					
配電					
・ 配電システムの構造 P. 138					
・ 配電線路の電気的特性 P. 155					
→4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
IV. 2学期期末考査まで					
屋内配線					
・ 自家用電気設備 P. 170					
・ 屋内配線 P. 183					
V. 学年末考査まで					
電気に関する法規					
・ 電気事業法 P. 214					
・ その他の電気関係法規 P. 226					